

広報

湖海と火山と緑の大地が結びあい
元気をつくる交流のまち

とち湖

冬の洞爺湖を彩る光のトンネル

11月11日の夜、洞爺湖温泉の「にぎわい広場」で、
光り輝く「イルミネーショントンネル」が点灯を開始し
ました。

全長70㍍、幅4.5㍍のトンネルに約40万個の発光ダイ
オードが取り付けられ、冬の洞爺湖を彩っています。

2008年（平成20年）の北海道洞爺湖サミットを盛り
上げる200日前イベントとして始まり、今年10回を数
え、洞爺湖の冬の風物詩として定着してきています。

開催期間は、3月5日まで。点灯は午後6時～同10時。

主な内容

- 洞爺湖町平成28年を振り返る..... 2p
- 年末年始の休日のお知らせ..... 6p
- 冬休み遊んで学ぼう..... 9p
- 役場からのお知らせ..... 6p

12月

2016年
VOL. 129

3月

2月

1月

27日	26日	25日	21日	4日	27日	14日	4日	10日	6日	5日
洞爺湖町合併10周年記念式典。	張所落成式。	防署洞爺湖支署洞爺出張所落成式。	消防庁主催。西胆振消防組合伊達消防署洞爺湖支署洞爺出張所落成式。	とうや小学校消防少年クラブ優良な少年消防クラブ受賞(総務省・消防庁主催)。	大津波を想定した避難訓練実施。ジオパーク「大地の恵み展」リニューアルオープン。	洞爺湖温泉中学校閉校記念式典。	第33回とうや冬まつり開催。	2016洞爺湖温泉冬まつり始まる(12日)。	本祭6日。	洞爺湖消防団出初式。日本水難救助会虻田救援所出初式。



TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2016 (6/25~26)



洞爺湖町合併10周年記念式典 (3/27)



洞爺夏まつり (8/30)



洞爺湖温泉開湯100年記念モニュメント除幕式 (7/24)



第42回洞爺湖マラソン2016 (5/15)

9月

8月

7月

25日	10日	30日	5日	1日	30日	29日	23日
平成28年度洞爺湖町アイヌ先住民族慰霊祭(カムイノミ・イチャルパ)を開催。	第29回北海道ツーデーマーチが開催され、全国から約1,100人が参加(11日)。	台風10号の影響で被害(31日)。	避難所開設体験学習会開催。虻田中、洞爺中から51人の参加。	箱根町親善訪問使節団中学生6名と引率者2名が来町。	洞爺湖温泉開湯100年感謝祭開催(24日)。	ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアード三豊市の小学生来町。	洞爺湖温泉開湯100年感謝祭開催(24日)。

6月

5月

4月

26日	25日	6日	23日	15日	10日	28日	25日	1日
第40回洞爺産業まつり開催。	TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2016が開催。2日間で5万3千人が参加（～26日）。	瑞宝双光章に川南明則さん、旭日双光章に松井保明さんがそれぞれ受章。	洞爺湖漁業協同組合がヒメマスの放流を実施。	第42回洞爺湖マラソン2016開催。全国から約6、500人が参加。	洞爺ふるさと交流センターオープン。	洞爺湖ロングラン花火大会始まる（～10月31日）。	洞爺湖町建設協会が西山麓火口散策路の整備。	町内図書館施設で蔵書検索システム導入。

洞爺湖町 平成28年を振り返る

今年は、洞爺湖町が誕生して10周年、洞爺湖温泉に最初の旅館「竜湖館」が営業を開始して100年目という記念すべき年となりました。

3月には、合併10周年記念式典、7月には、洞爺湖温泉開湯100年感謝祭とそれぞれ催しを開催し、節目を祝いました。

また、台風10号の影響で、町内各地域で停電となり、農業、漁業や一般家屋にも甚大な被害を与えたことも記憶に新しく残っています。

今年もいろいろなことがあった1年でした。洞爺湖町のそんな1年間を振り返ります。

(11月12日現在)



有珠山噴火避難訓練 (10/22)



第1回とうや湖・月浦ワイン&グルメ祭り (10/9)

11月

10月

12日	11日	3日	1日	22日	20日	9日	3日	1日
町民感謝祭開催。	洞爺湖温泉イルミネーション・トンネル点灯。	洞爺湖芸術文化フェスティバル開催。	成28年度洞爺湖町表彰式。長崎良夫さん、朝倉英隆さんに名誉町民の称号を贈呈。	セブンイレブン・ジャパンと「洞爺湖町地域見守り活動に関する協定」「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」を締結。	有珠山噴火避難訓練実施。総勢約400人参加。	日本ジオパークネットワークの再審査実施（～21日）。	西胆振消防組合洞爺湖消防団女性分団発足式。第1回とうや湖・月浦ワイン&グルメ祭り開催。	2016婚活交流会 in 洞爺湖開催（～2日）。

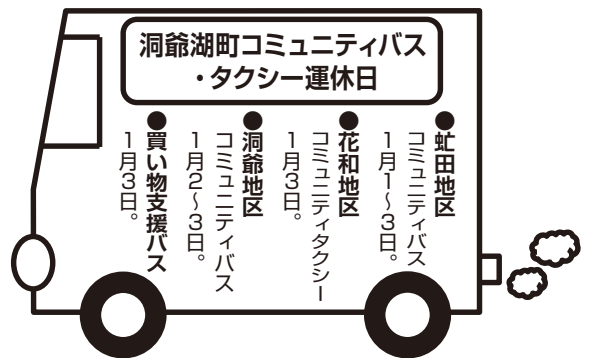
主 な 施 設	12月		1月				
	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日
	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)
虻田ふれ合いセンター	●	●	●	●	●	●	●
洞爺総合センター	●	●	●	●	●	●	●
あぶた母と子の館	●	●	●	●	●	●	●
あぶた読書の家	●	●	●	●	●	●	●
みずうみ読書の家	●	●	●	●	●	●	●
とうや水の駅	●	●	●	●	●	●	●
道の駅あぶた	●	●	●	●	●	●	●
道の駅とうや湖	●	●	●	●	●		
観光情報センター			●	●	●		
さわやかトレーニングセンター	●	●	●	●	●	●	●
いこいの家		●	●		●		
虻田火葬場		● 反引	●	●			

年末年始の 休日の お知らせ



町の業務

役場本庁舎、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所の窓口は、年内は12月30日までです。年始は、1月6日から業務を行います。年末年始の死亡届などの戸籍用務は、本庁舎で当直員が受付けます。



ごみの出し方について

12月31日(土)~1月3日(火) 収集なし

1月4日(水)~ 通常どおり収集

可燃ごみと生ごみ

12月30日(金) 町内全域

◆午前8時までにゴミステーションに出してください。

不燃ごみと粗大ごみ

12月26日(月) 本町地区

12月15日(木) 洞爺湖温泉、花和、月浦地区

12月15日(木) 洞爺地区(粗大ごみのみ)

◆洞爺地区の不燃ごみは1月5日の収集日です。

マルチタワー-21の体制

●12月31日

8時30分~16時30分

●1月1日~1月3日

10時~14時30分

☎0143-59-0705

注 意

洞爺湖温泉、花和、月浦地区の1月の不燃ごみの収集日は、15日のみです。

■問合せ
環境課(☎74-3006)

年末年始のし尿収集(汲み取り)のお願い

し尿収集の申込はお早めに

通常申込から10日以内にし尿収集に伺いますが、毎年年末年始は混雑しますので、余裕をもって申込んでください。12月22日までの申込みは、年内中に行う予定で、年明けは1月6日から収集です。

◆冬期間のし尿収集

冬期間、積雪や寒冷のため収集作業に支障をきたすことがあります。円滑に収集できるよう、除雪や凍結防止にご協力ください。

◆し尿処理料金について

し尿収集が終わりましたら、その場で委託収集業者に現金で納めるか、不在の場合などは、後日郵送される納付書により、金融機関で納めてください。し尿処理料を納め忘れた場合、し尿収集することができない場合がありますのでご注意ください。

◆留守の場合

し尿収集する予定日ごろに留守にされますと、十分な収集ができない場合があります。

■問合せ

住民課 (☎74-3002) 洞爺湖温泉支所
(☎75-2281) 洞爺総合支所 (☎82-5111)

洞爺湖管工事業協会当番表

年末年始の水道・下水道の凍結及び故障などについては、次の当番業者まで連絡願います。



月 日	当 番 業 者	連絡先
12月31日 (土)	(株) ゴ ウ ダ	☎76-5254
	菖 蒲 設 備	☎76-4566
1月1日 (日)	(有) 大 和 設 備	☎76-3197
	(株) ゴ ウ ダ	☎76-5254
1月2日 (月)	ホッコー建設運輸(株)	☎76-3418
	(有) 齊 藤 設 備 工 業	☎75-2707
1月3日 (火)	菖 蒲 設 備	☎76-4566
	(株) ヒロセ配管設備	☎76-3617
1月4日 (水)	(有) 齊 藤 設 備 工 業	☎75-2707
	(有) 大 和 設 備	☎76-3197
1月5日 (木)	(株) ヒロセ配管設備	☎76-3617
	ホッコー建設運輸(株)	☎76-3418

冬休み

遊んで学ぼう

洞爺湖ビジターセンター

詳細／申込み ☎75-2555

- ①ジオ・スノードームづくり
- ②洞爺湖・中島キャンドルづくり

■期 間 12月17日(土)～平成29年1月15日(日)
■時 間 9時～11時／13時30分～16時
(1月4日～5日 10時～11時／13時30分～14時)
■対 象 小学生～大人
■参加費 ①500円
②300円

洞爺財田 自然体験ハウス

詳細／申込み ☎82-5999

- ①どんぐり鈴 ②入浴剤づくり
- 期 間 12月17日(土)～平成29年1月15日(日)
- 時 間 9時～11時／13時～16時
- 参加費 500円

<冬休み特別企画>

※事前予約(前日15時まで)が必要です。

メッセージをおくろう

■期 間 12月17日(土)・18日(日)
■時 間 9時～12時30分
■対 象 親子
■参加費 500円

紅白うどんをつくろう

■期 間 1月7日(土)・8日(日)
■時 間 9時～12時30分
■対 象 親子
■参加費 500円

お花炭づくり

■期 間 1月9日(月)
■時 間 9時～12時30分
■対 象 親子
■参加費 500円

西いぶり リサイクルプラザ ふゆやすみモノづくり講座

★コルクのマスコットチャーム

日 時 12月26日(月) 10時30分～12時30分

★ハンディモップ

日 時 12月27日(火) 13時～15時

★ビー玉ランプシェード

日 時 12月29日(木) 10時30分～12時30分

- 各講座で定員は先着20名、参加費は300円。
- 申込方法は、12月15日(木)～25日(日)まで、西いぶりリサイクルプラザ(☎0143-59-0319)へ電話で申込みしてください。

休 館 日

■洞爺湖ビジターセンター 火山科学館

12月31日～1月3日。
4日、5日は10時～15時の短縮営業。

■洞爺財田自然体験ハウス

毎週月曜日
12月31日～1月5日。

国民年金保険料の 便利な納付方法

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

◆国民年金保険料は口座振替
がおすすめです

国民年金保険料の納付には、
口座振替がご利用できます。
口座振替は、現金納付よりも
割引額が大きい6カ月前納・
1年前納・2年前納や、月々
50円割引となる早割制度が用
意されています。口座振替を
希望の方は、納付書または年
金手帳、通帳、金融機関届出
印を持参のうえ、ご希望の金
融機関または室蘭年金事務所
へ申出ください。

◆国民年金保険料はクレジッ
トカードでも納付できます

平成29年4月からは、新た
にクレジットカード納付でも
2年前納が利用できるようにな
り、ますます便利な納付方
法になります。ただし、有効
期限を迎えるクレジットカード
の場合、更新時に改めて手
続きが必要な場合があります

のでご注意ください。クレジ
ットカードを希望の方または
クレジットカードの有効期限
を迎える方は、室蘭年金事務
所へ問合せください。



平成29年度 新規採用職員募集

■問合せ
総務課庶務・職員
グループ
☎74-3000

採用職種

①一般事務職

採用人数

①若干名

学歴

①1名
高校卒業以上(今
春卒業見込者を含
む。)

年齢要件

平成3年4月2日
以降に生まれた者

必要資格等

①特になし
②保育士資格を有
する者または平成

洞爺湖町成人式

■問合せ
教育委員会社会教育
課社会教育グループ
☎74-3010

洞爺湖町成人式を開催しま
す。10月1日現在で洞爺湖町
に住所がある方については、
案内を発送しています。町外
に住まわれている、出席する
方は、社会教育課まで連絡く
ださい。

■日時 平成29年1月8日

(日)

受付

記念撮影

式典

祝賀会

14時～

14時30分～

15時～

15時30分～

主催

北海道行政書士会
室蘭支部

問合せ

北海道行政書士会
室蘭支部(☎76-
3538・担当
後藤)／役場住民
課住民・戸籍年金
グループ(☎74-
3002)

場所

母と子の館 研修
室

日時

12月17日(土) 9
時30分～12時

相続手続き、遺言書の作成
や、契約手続き、また官公署
に提出する書類の作成などの
相談に応じます。事前の予約
は不要です。

行政に関わるく らしの無料相談 会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002



無料法律相談会 開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通
事故、消費者問題のトラブル
などの相談に応じます。必ず
2日前の17時までに事前予約
してください。定員(3人)
になり次第締め切ります。

日時

①12月15日(木)
②平成29年1月19
日(木) 13時30分
～15時

場所

①②虻田ふれ合い
センター

担当

①林 正樹弁護士
(伊達噴火湾法律
事務所)
②増川 拓弁護士
(北海道みらい事
務所)



洞爺湖町 福祉灯油の購入助成



老人世帯、重度心身障害者世帯、ひとり親世帯などの生活の安定と福祉の増進を図るために、冬期採暖に必要な福祉灯油の購入助成券（一世帯当たり100ℓ）を配布します。該当する世帯の方は申請が必要です。

■対象世帯

平成28年11月1日現在洞爺湖町に住所がある方で、次の①～④のいずれかに該当する世帯

- ① 満65歳以上の単身世帯及び老人世帯
- ② ①世帯であって、満18歳未満の児童のみを扶養している世帯
- ③ 次の手帳の交付を受けている方が世帯主又は同居する世帯
 - ㊦ 1・2級の身体障害者手帳の交付を受けている方
 - ㊧ Aランクの療育手帳の交付を受けている方
 - ㊨ 1・2級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- ④ ひとり親世帯であって、18歳未満の児童のみを扶養する世帯

◆申請時において、生活保護世帯、施設などに入所又は入院している単身世帯、冬期間町外に滞在している世帯は除きます。

■申請期限

平成29年2月28日(火)まで

■申請場所

健康福祉課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所庶務課の各窓口

■問合せ

健康福祉課福祉・高齢者グループ（☎74-3001）

町民の皆さんからの「声」をより良いまちづくりに生かすため、7月1日から、町長ポストを設置しています。ぜひ、皆さんの声をお聞かせください。

■設置場所 本庁ロビー、洞爺総合支所庶務課窓



口、洞爺湖温泉支所窓口
設置場所に用紙を配置しています。任意様式での提出も可能です。メールでも提出できます。(syonmu@town.toyako.hokkaido.jp)

■記入用紙

■対応

寄せられた「声」に対しては、原則担当課から回答しますが、次に該当する場合は回答できません。
① 氏名、住所などの記載のないもの。
② 町政に関しないこと。
③ 誹謗中傷。
④ 繰り返し同様の内容が記載されたもの。

還付金詐欺に 注意しよう

■問合せ
産業振興課水産・商工グループ
☎74-3005

職員などを名乗った男による還付金詐欺が2件発生しています。不審な電話には十分ご注意ください。

香川県三豊市 (友好都市)の 特産品販売

■問合せ
産業振興課水産・商工グループ
☎74-3005

道の駅あぶた、道の駅とうや湖、洞爺水の駅、とうやマルシェでは、今年も友好都市香川県三豊市の特産品を販売しています。販売は、旬のみかと、なめたけの加工品です。みかんの販売は12月までを予定していますが、数量に限りがありますので、売り切れる場合があります。ご理解ください。ぜひ、各施設へお越しください。





もちまきで盛り上がる町民感謝祭

洞爺湖町が主催し、町内で生産された新鮮な農産品や加工品を安価で提供

する町民感謝祭が、11月12日、役場駐車場で開催されました。

当日は海が荒れて、恒例のホタテ販売は中止となりましたが、道の駅あぶた、道の駅とうや湖、とうや水の駅などが出店し、白菜や玉ねぎなどの新鮮野菜や塩秋鮭などの魚介類など地場産品が並べられました。

その他サイコロの出た目の数だけパンがもらえるパンのサイコロ販売や納豆の詰め放題、もちまきなども行われ、訪れた住民らを楽しませました。

地場の産品を安価で提供 町民感謝祭

光り輝く電飾飾り付け 児童らが職業体験

地域商工業に対する親しみを深め、地域の活性化につなげようと「イルミネーション取り付け体験学習」（洞爺湖町商工会青年部主催）が、11月12日、洞爺湖温泉のイルミネーションストリートで行われ、小学生27人が参加しました。同青年部が、昨年設立50周年記念事業として職業体験学習を行い、



真剣な表情で作業に取り組む児童たち

好評だったため今年も引き続き実施。

イルミネーションストリートのオブジェに電飾付きコードを洞爺湖と中島、雪だるまなどの形に結束バンドで飾り付け、完成後の点灯式では、子どもたちは鮮やかな電飾に目を輝かせていました。

町内3小学校に感謝状贈呈 人権啓発活動ネットワーク

花を育てる心で人の心を育む「人権の花」運動に貢献したとして洞爺湖町と西いぶり人権啓発活動ネットワーク協議会が、町内の3小学校に感謝状を贈呈しました。

11月17日には、洞爺湖温泉小学校で贈呈式が行われ、洞爺湖町人権擁護委員の村上正弘さんから児童へ感謝状が手渡され、お礼の言葉を述べました。

引続き、札幌法務局主催の人権教室が開かれ、「いじめのこことや人を思いやるといせつさについて」学びました。

これに先立って、10月18日に、虻田小学校ととうや小学校の両校でも感謝状贈呈式と人権教室が開かれました。



感謝状が贈呈された洞爺湖温泉小学校の児童たち

11月19日、人権啓発講演会(西いぶり人権啓発活動ネットワーク協



北海道の魅力を語る 鈴木亜由美さん

議会、洞爺湖町PTA連合会等主催)が、洞爺湖文化センターで行われました。

平成28年度の人権啓発地方委託事業と町PTA連合会研究会を兼ねた同講演会には、約150人が参加しました。

講師は、月浦が舞台の映画「しあわせのパン」を企画した芸能事務所「クリエイティブオフィスキュー」社長の鈴木亜由美さん。鈴木さんは、北海道の魅力を発信し続ける思いやその中で出会った人とのつながりの大切さを熱く語りました。

北海道の魅力熱く語る 人権啓発講演会



まちのわだい

災害時の物資供給と高齢者への見守り セブン-イレブンと町が協定

11月1日、コンビニエンスストア大手の「セブン-イレブン・ジャパン」と洞爺湖町が、「洞爺湖町地域見守り活動に関する協定」と「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」を締結しました。内容は、災害時においてセブン-イレブンの店舗が、町の要請を受けて食料品などの商品を供給し、見守り協定では、対象店舗による高齢者への見守り活動を行うものです。

真屋町長は「有珠山を抱え、災害時の支援は心強い」と述べ、同ジャパンの内竹北海道地区ゾーンマネージャーは「災害時には、グループ全体でできる限りの物資を届けたい」と話しました。



協定書を交わす内竹マネージャー(左)と真屋町長

洞爺湖ロータリークラブ(吉田聡会長)は、昨年に続き、町内

5小中学校に書籍を贈呈しました。

11月2日、吉田会長ら3人が教育委員会を訪問し、前谷社会奉仕委員会委員長から遠藤教育長に手渡しました。贈られた図書は、1校3万円以内で各校が選択した本で、合わせて約70冊ほどです。

吉田会長は「読書は子供の心を育む。これからも継続したい」と話し、遠藤教育長は「これをきっかけに本に親しんでもらいたい」と感謝の言葉を述べました。

町内5小中学校に図書寄贈 洞爺湖ロータリークラブ



遠藤教育長に図書を手渡す前谷委員長(右)

虹田高校2年の大塚麗菜さんは、江戸川大学(千葉県流山市)が主催した全国学校キャッチフレーズコンテストで、全国689点の応募作の中から最優秀賞を受賞しました。受賞作は「海拔56メートル、笑顔の輪100メートル、皆が主役、天空の城アブタ。」

現在バレエ部に所属していて、小さいころから抱いていた小高い丘にあるバレエの強豪校としての虹田高校に対する想いを「海拔56メートル」で表し、全校合わせて約100人の小さな学校ですが、一人ひとり仲が良い学校であることをアピールしました。

大塚さんは「うれしかった。冗談かと思った」と笑顔で喜びを話しました。



最優秀賞を受賞した大塚さん

学校の良さ伝えるコンテスト 大塚さん最優秀賞

元気な歌声響く 子ども芸術文化フェスティバル

町内の小中学生が一堂に会し、合唱などを披露する「第23回洞爺湖子ども芸術文化フェスティバル(同実行委員会主催)」が、11月11日洞爺湖文化センターで開かれました。各学校の文化活動を通じ、交流と親睦を深めようとするこの時期毎年行われています。

今年は、洞爺湖町合併10周年と洞爺湖温泉開湯100年を記念して、町内出身の女性シンガー綾野ましろさんがスペシャルゲストで登場し、盛りあげました。

最後に綾野さんと一緒に参加者全員で「マイバラード」を歌い、会場に元気な歌声を響かせました。



綾野ましろさんと一緒に元気な歌声を響かせた子ども芸術文化フェスティバル

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
1月	6日（金）18:30～/12日（木）13:30～	6日（金）19:30～	16日（月）18:30～	12日（木）14:30～

information

お知らせ



暮らし

伊達警察署から

☎22-01110

飲酒運転の根絶

くその酒で 失う信頼

家族の未来

全国的に「飲酒運転は凶悪犯罪である」という気運が高まっています。一方、「捕まらなければ大丈夫」という安易な考えで車を運転する人が多くなります。お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が高まります。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、地域全体で飲酒運転根絶の気運を高めましょう。

◆飲酒運転は、運転者以外にも

処罰の対象！

飲酒運転は、ドライバーだけでなく周りの人にも重い処罰があります。車を運転する

おそれのある人にお酒を提供したり、飲酒運転の車に同乗すると、たとえお酒を飲んでいなくても処罰されます。

◆ハンドルキーパーで飲酒運転を根絶しましょう！

ハンドルキーパーとは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。お酒を提供するお店の方は、車で来店しているか、ハンドルキーパーは誰かを確認し飲酒運転を防止しましょう。

教育ローン（日本政策金融公庫）の案内

高校、大学などへの入学時・在学中に係る費用を対象とした公的な融資制度です。お子さん1人につき350万円以内を、固定金利（年1・81%（11月10日現在））で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。詳しくは、「国の教育ローン」

で検索か、教育ローンコールセンター（☎0570-008656）へ問合せください。

メルトタワー21の排ガス（煙突）測定結果（2号炉）

■測定日 7月29日
■測定結果 0・000016ナノグラム（ナノグラムは10億分の1グラム）。測定結果は基準値を下回っています。

■詳細 西いぶり広域連合（☎0143-590705）

雇用保険の適用拡大などについて

平成29年1月1日より65歳以上の方も雇用保険の適用対象となります。平成29年1月1日以降に新たに65歳以上の労働者を雇用、または平成28年12月末までに65歳以上の労働者を雇用し平成29年1月1日以降も継続して雇用してい

心からおくやみ
申しあげます



故河野 清さん
■10月19日死去
■63歳 ■遺族は
鹿戸ゆき子さん ■青1区



故加治まさいさん
■10月15日死去 ■90歳
■遺族は二男 小林
正勝さん ■青2区



故岡部敬子さん
■10月9日死去
■93歳 ■遺族は
要一さん ■入4区



故武田玲二さん
■10月9日死去
■72歳 ■遺族は
洋子さん ■蛇6区



故大畑榮太郎さん
■10月7日死去
■78歳 ■遺族は
浩司さん ■洞第6



故北野佐智子さん
■10月28日死去
■73歳 ■遺族は
淳子さん ■蛇4区



故豊岡愛子さん
■10月22日死去
■94歳 ■遺族は
田中實さん ■温3区



故岡崎吉弘さん
■10月21日死去
■81歳 ■遺族は
山崎智子さん ■青2区



故三上百合子さん
■10月21日死去
■88歳 ■遺族は
輝男さん ■蛇1区



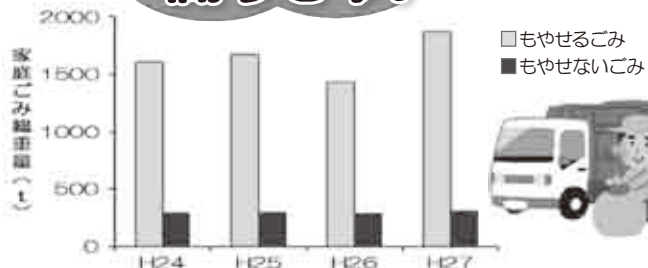
故川上トシ子さん
■10月20日死去
■85歳 ■遺族は
大誠さん ■蛇6区

る（平成29年3月31日まで）
場合で雇用保険の適用要件を満たす際には、ハローワークに雇用保険被保険者資格取得

届を提出してください。
また、65歳以上の被保険者も教育訓練給付金や介護休業給付金等の支給対象となりま

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
12月	14日(木)13:30～/22日(木)13:30～	22日(木)14:30～	14日(木)14:30～	16日(金)13:30～

未来のために ごみを減らそう！



この図は洞爺湖町の家庭ごみ量を年度別に表した図です。昨年度はゴミが多かったのが分かります。このコーナーでは、ごみを減量するための情報をお知らせします。

第1回は、なぜ、ごみを減らさなくてはならないのかを考えます。洞爺湖町で回収されたごみは、焼却や粉碎などの処理をされたあと、燃えた後の灰や不燃ごみは室蘭市にある最終処分場で埋め立てられています。しかし、埋め立て場所には限りがあり、いつかはごみで一杯になって使えなくなってしまいます。最終処分場を長く使うためにも、ごみを減らすことは大切です。洞爺湖町ではごみを減らすために、生ごみのたい肥化や家電・衣類リサイクルなどの取組を行っていますが、どれも皆さんの協力が必要です。

これから、ごみ問題をより知っていただくために、このコーナーでごみ情報を発信していきます。

ごみを減らすためのワンポイントアドバイス

**ものを買うときは、
包装の少ないものを選ぼう。**



■問合せ 環境課環境推進グループ（☎74-3006）

第1回

ごみを
減らさなきゃ
いけない理由



さくらます船釣りの ライセンス制

さくらます資源の保護を図るため、胆振管内室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市、厚真町及びむかわ町地先海域における船舶を使用して行う釣り漁法によるさくらますの採

す。育児休業・介護休業給付金の要件を見直します。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。ローワークに問合せください。

捕には、ライセンスの取得が必要となります。

■問合せ 胆振海区漁業調整委員会事務局（☎0143-2419812）

催し

平成29年新春・おとなのかかるた交流大会

■日時 平成29年1月14日（土）9時～12時

■主催 洞爺湖スポーツクラブ

■締切 12月25日（金）

■申込み

教育委員会社会教育課（☎74-3010）

■参加料

0円（会場使用料・景品代など）

■競技方法

突き・中堅・守備の3人1チーム

■場所

あぶた体育館2階格技室

寄付

善意のご寄附ありがとうございます。

●社会福祉協議会

▽あさひ団地は611円▽ナイトインルンバ35周年記念（宝積初雄さん）は3万円

△寄付物品▽

▽水合希美子さん（虻5区）▽菅野常夫さん（入4区）▽

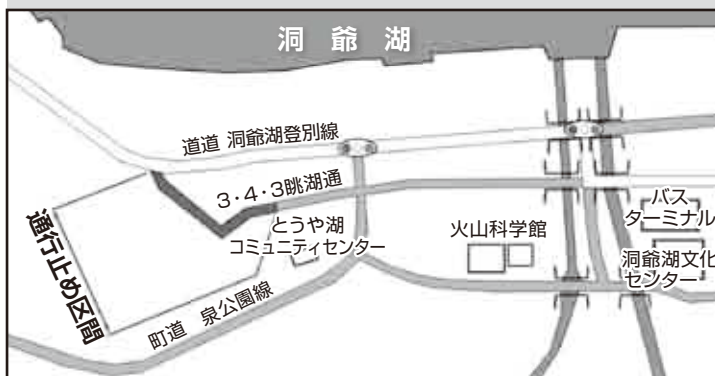
小泉高子さん（虻6区）▽坂井千枝さん（温3区）▽伊藤智恵さん（虻5区）▽高田生子さん（虻6区）▽菊地由美子さん（温8区）▽畠山順子さん（清水区）▽甲野佑篤さん（入1区）▽甲野乃々絵さん（入1区）▽山田晃さん（入1区）▽楽木忠さん（入1区）▽菖蒲香さん（入1区）▽甲野晴弥さん（入1区）▽吉田シヅ子さん（泉区）▽洞爺湖汽船商事中島売店▽あさひ団地

3・4・3眺湖通 通行止め

現在工事中の3・4・3眺湖通において、通行止めを行いますので、利用者の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■工事箇所 洞爺湖温泉3・4・3眺湖通
■通行止め期間 平成28年12月1日～平成29年3月30日（予定）
■通行止め区間 道道洞爺湖登別線交差点～とうや湖コミュニティセンター駐車場入り口（とうや湖コミュニティセンターは、利用可能。）

■問合せ 室蘭建設管理部洞爺出張所（☎76-2111）



文化の秋

町内文化サークル活動発表

11月3日の文化の日に合わせて、町内の文化サークルなどが、展示やステージ発表を行い、活動の成果を町民に披露しました。

ました。

その他町民囲碁大会や虻田吹奏楽団の定期演奏会なども催されました。

洞爺湖町総合文化祭（洞爺湖文化団体協議会主催）は、ステージと展示の2部門で開催。10月22、23日の両日は、虻田ふれ合いセンターでステージ部門の発表会を行い、展示部門は、あぶた体育館で10月29日～31日の3日間実施し

一方洞爺湖町民文化祭（とうや文化協会主催）は、11月3日～5日まで洞爺総合センターで展示部門が行われ、協賛バザーとしてそば同好会によるそばも提供されました。また芸能部門として、11月23日に、同センターで舞台での発表が行われました。



洞爺湖町総合文化祭展示部門



洞爺湖町民文化祭展示部門

高砂貝塚の整備のための工事を 行っています

平

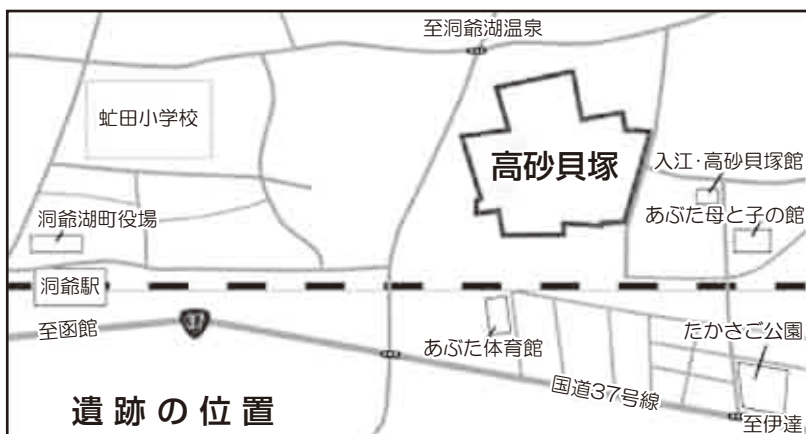
成27年度より高砂貝塚の整備事業を行っています（位置図参照）。整備は平成27～平成31年度までの5年間で、入江・高砂貝塚館などの周辺施設も含めた整備を実施する予定です。

今年度（平成28年度）は、高砂貝塚の中を流れるオムナイ（高砂川）の復元的整備や、縄文時代・近世の森を復元する植栽、散策路をはじめとした園路の整備を行っています。高砂貝塚については平成29

年度が整備の最終年となりますので、全体の整備概要については改めてお知らせします。

近隣住民の皆さんには、工事期間中大変ご迷惑をおかけしますが、工事車両など通行の安全に十分配慮し、工事の早期完成に努めますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお不明な点がありましたら教育委員会社会教育課（☎74-3010）まで連絡ください。



遺跡の位置



現在の高砂貝塚

読書の家から



新刊案内

？シリーズ△既7巻▽(山形明美)

■あぶた読書の家

△一般▽▽日本全国 お魚事典(山田吉彦)▽髪結い伊三次捕り物余話 竜河岸(宇江佐真理)

△児童書▽▽北国からの動物記シリーズ△全8巻▽(竹田津実)▽きつたら、まる？(荒戸里也子)▽かもめたくはいびん(いしいひろし)▽うめじいのたんじょうび(かがくいひろし)▽ことらちゃんの冒険(石井桃子/深沢紅子)▽はじめてであういきもののふしぎシリーズ△全4巻▽(ネイチャー&サイエンス 編)▽どこ

■みずうみ読書の家

△一般▽▽恋のゴンドラ(東野圭吾)▽蜜蜂と遠雷(恩田陸)▽また、桜の国で(須賀しのぶ)▽氷の轍(桜木紫乃)▽ストロベリーライフ(荻原浩)▽継続捜査ゼミ(今野敏)▽みかづき(森絵都)▽すえすえ(畠中恵)▽コンビ二人間(村田沙耶香)▽Mの暗号(柴田哲孝)▽夜行(森見登美彦)▽火竜の山(樋口明雄)▽あつというまに(竹内海南江)▽たとえる技術(せきしろ)▽モンスターマザー(福田ますみ)▽流鶯 吉原裏同心(二十五) (佐伯泰英)▽

△児童書▽▽3びきのかわいいオオカミ(ユージン・トリビザス)▽ころんちゃん(まつなりなりこ)

●開館時間

■あぶた(☎76・2100)
10時〜16時20分まで
■みずうみ(☎75・4702)
10時〜15時まで

●12月休館日

15日・22日・23日・29日・1月5日・9日・12日・19日
(毎週木曜日・祝祭日休館)

ピアノ読み聞かせの会

■日時 2月10日(金)
14時30分

■場所 あぶた読書の家

今月の1冊

はじめてであう
いきものの
ふしぎシリーズ

なにかいる!どこにいる?

編 ネイチャー&サイエンス

森や海に隠れているいきものを探しながら、いきものの名前をおぼえていく写真絵本。親子で探して楽しんでみてください。

紫匂う(葉室麟)

△児童書▽▽りゆうがあまります(ヨシタケシンスケ)▽ぼくのニセモノをつくるには(ヨシタケシンスケ)▽このあとどうしちやおう(ヨシタケシンスケ)▽もうぬげない(ヨシタケシンスケ)▽パンダ銭湯(tupera tupera)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽▽七つの会議(池井戸潤)▽一流アスリートの食事(細野恵美)

△児童書▽▽3びきのかわいいオオカミ(ユージン・トリビザス)▽ころんちゃん(まつなりなりこ)

わたしのうた



短歌

【あぶた短歌会】

十一月定例会

風もなく道に木の葉は舞ひおりて

小鳥はみなみへ渡りゆきたり

一夜中雷鳴ひびき寝られずに

うとうとする間に夜は白みゆく

あやめ川の木漏れ日のなか老木に

ほんの一瞬リスと目が合ふ

夕づきて急に冷えにし道の雑草

黄の声上げて風に泣きたし

「かうかう」と頭上の鳴き声見上ぐれば

立冬の空に白鳥の群れ

山木 孝

北島 加代

太田 智

大西 芳子

元田フジ子

俳句

【あぶた俳句会】

十一月定例会

銀杏散るからき音生む絵馬の群

「いいもの」と差し出す孫の猫じやらし

難民の行く先果ては冬隣り

華やぎし晩秋の木々風待てり

新酒酌む酒菜は塩のひと撮み

矢野 知子

千葉 征子

小笠原 勇

菅原 敏子

佐藤 美風



消防だより 119

洞爺湖消防団 秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団(寺島 勉 団長)は、10月27日(木)

14時よりあぶた母と子の館において秋季消防演習を実施しました。

演習では、「1階体育館から出火。屋上に1名逃げ遅れた人がいる」との想定で消防車が出動し、消防職団員が連携をとった消火活動訓練を実施。式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労



本番さながら行われた秋季消防演習

の言葉があり、無事に演習を終了することができました。

秋の火災予防 運動を実施



行き交うドライバーに火災予防を呼びかける園児たち

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に秋の火災予防運動が行われました。町内でも幼年消防クラブによる防火旗振りや婦人防火クラブによる防火夜回りを行い、火災

予防を呼びかけました。洞爺地区では、10月17日、防火パレードが行われ、消防団員や婦人防火クラブなど約



洞爺地区で行われた防火パレードに参加した児童たち

100名が参加しました。開始式では、とうや小学校少年消防クラブ鼓笛隊指揮者による防火宣言の後、同幼年消防クラブが火の用心の歌を合唱。引き続き実施されたパレードでは、鼓笛隊のにぎやかな演奏で「火の用心」を呼びかけ、火災ゼロを訴えました。



火災予防運動に参加した入江4区婦人防火クラブの皆さん

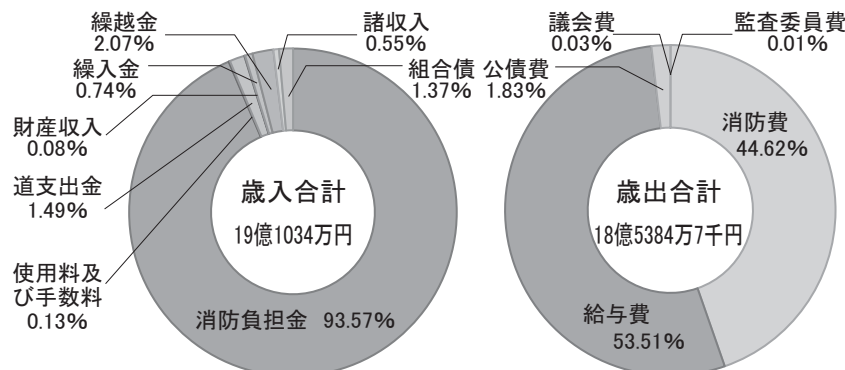
洞爺湖町災害件数(平成28年1月1日～10月31日現在) 火災7件 救急461件

西胆振消防組合平成27年度決算概要

平成27年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)及び均等割により負担率が決められています。歳出では、歳出グラフのとおり給与費と消防費(主に消防本部、消防署(支署)の活動経費)が最も大きく、平成27年度は消防救急デジタル無線・高機能消防指令センター整備工事、洞爺出張所新庁舎及び高規格救急自動車の整備に充てられました。

詳細は、西胆振消防組合消防本部総務課(☎0142-21-5000)へ。



単位:千円

【歳入】		1,910,340
1. 消防負担金		1,787,561
(内訳)		
伊達市	814,006	
洞爺湖町	592,362	
豊浦町	203,560	
壮瞥町	177,633	
2. 使用料及び手数料		2,377
3. 道支出金		28,407
4. 財産収入		1,470
5. 繰入金		14,130
6. 繰越金		39,624
7. 諸収入		10,571
8. 組合債		26,200

【歳出】		1,853,847
1. 議会費		477
2. 監査委員費		160
3. 消防費		827,218
4. 給与費		992,012
5. 公債費		33,980



健康福祉センターさわやか ☎76-4006

今までの講演会から



☆病院に通っていても、この地域で豊かに楽しく過ごしていれば「健康」だと言えます
☆「ふれあい」「分かち合い」「生きがい」「仲間」など、より多くの人との交流が健康を高める秘訣です

☆色々な人との関係を大切にすることが、最期まで自宅で過ごすことを可能にします

☆今は大人も子どもも「行く場所がない」「人と話す機会がない」ため、それらができる居場所を、みんなで作ることが大切です

☆地域が支え、見守り、助け合うことは、高齢者の皆さんの肩にかかっています。1人ではなく「みんなでやってみよう」からはじめてみましょう



洞 爺湖町には52カ所の医療・介護・福祉・保健事業所があり、多くの専門職が働いています。

「とうやこケアネットワーク（洞爺湖町医療・介護・福祉・保健ネットワーク）」では、それぞれの専門性を発揮して、町民の皆さんが地域で元気に暮らし続けるための支援を考えています。「病気や障

がいの有無に関係なく、自らが望む町で安心して暮らし続ける町」を目指して、これからも皆さんと一緒に元気な地域づくりを考えていきます！

☆とうやこケア
▲主な活動▼

☆ネットワーク講演会☆

年1回、洞爺湖町で住み続けるために必要なことなどを学び考える講演会を開催して

洞爺湖町の包括ケアシステムを

築き上げるために！

おり、毎年200名近い方が参加されています。

今年度は「住みたい」と望む場所に安心して暮らせる地域を目指して」をテーマに、

在宅生活を送るための食のポイントや医療・介護サービスの活用事例などを紹介する講演会を、2月19日（日）に洞爺湖万世閣で開催します。

詳しくは、来月の広報と一緒に配布されるちらしを見て下さい。多くの方の参加を、専門職が会場で、待っています！

地域介護予防等 活動支援事業 （専門職派遣事業）

地

域で開催される集まりの場に、町内で働く専門職が講師となり、薬・運動・物忘れなどをテーマに、介護予防や健康づくりに関する講話や指導を行っています（無料、年3回まで）。

身近な場で気軽に健康に関するアドバイスを受ける機会になります。ぜひ活用ください！



■問合せ

地域包括支援センター

☎76・4822

9月と11月、洞爺湖有珠山ジオパークとアポイ岳ジオパーク（様似町）の小学生交流事業が開催されました。小学生がお互いのジオパークを訪問し、一緒に学び合う機会になりました。
(主催：北海道胆振総合振興局、北海道日高振興局)



洞爺湖有珠山 ⇄ アポイ岳 小学生ジオパーク学習交流事業



ジオピザ作りに挑戦！
みんなでおいしく食べました！

9月10(土)・11日(日)

アポイ岳 ⇒ 洞爺湖有珠山

様似町から9名の小学生がやってきました！
お迎えしたのは洞爺湖有珠山ジオパークに住む12名の小学生です。

始めは少し緊張していたものの、「ジオピザづくり」(洞爺財田自然体験ハウス)、「有珠山ロープウェイ」のガイドツアー等、火山と火山の恵みを一緒に楽しむうちに、すっかり仲よくなりました！

「山って動くの!?」
有珠山の火山活動に興味しんしん。



11月12(土)・13日(日)

洞爺湖有珠山 ⇒ アポイ岳

伊達市・壮瞥町・洞爺湖町から13名の小学生が様似町を訪問しました！

アポイ岳ジオパークの見どころを巡るスタンブラリー、緑色の「かんらん岩」でキーホルダー作りにも挑戦し、お互いの地域で大地の物語を楽しみました。

アポイ岳ビジターセンターでは、アポイ岳の成立ちを学びました！



ものしいジオパーク！

「かんらん岩」って？

オリーブの実のような美しい緑の石「橄欖(かんらん)岩」。まだ人間が到達できない、地下数十kmにあるマントルという部分の岩で、めったに地表に出てくることは

ありません。アポイ岳は、地球規模の変動によって地表にでてきたマントルの一部。この特殊な地質条件が、アポイ岳の多様な高山植物や固有種を育てています。

12月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
14日(水)	乳児健診	12:40~	健康福祉センター(☎76-4006)
	保育所開放	10:00~11:30	入江保育所(☎76-4317)
16日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	地域交流センター(☎76-2008<子育て支援センター>)
20日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		観光情報センター会議室 (予約☎76-4822<地域包括支援センター>)
21日(水)	げんきクラブ	13:30~15:30	洞爺温泉病院(☎76-4006<さわやか>)

洞爺湖転落の女性を救助 消防組合が感謝状贈る

西胆振消防組合消防本部は、10月17日午前4時頃、洞爺湖に転落した女性を救助した壮瞥町の会社員毛利直樹さんと安藤正憲さんに感謝状を贈りました。

11月9日、洞爺湖支署で贈呈式が行われ、佐藤徹也消防長が2人に感謝状を手渡しました。毛利さんと安藤さんは「助けることができてよかった」と笑顔で話しました。



感謝状を受けた(左から)
毛利さんと安藤さん

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンセスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。

いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。

その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



虻田中学校工藤さん 税の作文コンクールで表彰

平成28年度中学生の「税についての作文コンクール」で虻田中学校の生徒が入選し、表彰伝達式が11月15日同校で行われました。同コンクールは、租税教育の推進を目的に国税庁と全国納税貯蓄連合会が主催。



表彰状を受け取る工藤さん(右)

伝達式では、洞爺湖町長賞を受賞した工藤拓美さん(1年)に遠藤教育長から表彰状と記念品が手渡されました。



関口 まこちゃん
(まこ)
寛さん・沙奈絵さん
9月28日生 青1区



小川 舞ちゃん
(まい)
裕司さん・由美恵さん
9月5日生 洞第5

永年勤続優良従業員表彰

永年、勤続されている優良従業員に対する表彰が行われ、次の方が授与されました。

【全国商工会連合会長表彰(勤続30年以上)】

福田保幸さん(㈲高橋石油)

【北海道商工会連合会長表彰(勤続20年以上)】

山崎信人さん(社会福祉法人幸清会)

広 告



栃 木県那須町で、店の内装
やストローベイル（稲ワ
ラのブロック）ハウスビルダ



地域おこし協力隊が
出会った素敵な人紹介

自然に寄り添いながら
自分たちで出来ることを
松浦進介さん・聖子さん
(財 田)

ーとして働いていた松浦進介さんと聖子さん夫妻は、2011年の東日本大震災を機に北海道へと移住しました。「那須と同じように自然に囲まれた自給自足に近い生活を、北海道でもう一度できたら」と思い、終の棲家を求めて、札幌市や長沼町に居住してきました。たまたま訪れた洞爺湖の風景に魅了され「この場所なら昔のような自然に寄り添った暮らしができるのではないか」と月浦地区に移住しました。

現在住んでいる財田の家と出会ったのは、洞爺湖町に移住してから2年経った2015年1月。「たまたま親水公園の前を通った時に偶然に見つけた」という物件は、築1000年を越える古民家。この古民

家を、進介さんが一人で1年間改修し、今年の5月から聖子さん、二人の娘さんとの家族4人で住み始めました。

「人が集える場所をずっと創りたかった」と目を輝かせて話す聖子さん。9月には友人のアーティストを招いて、念願のアコースティックライブも行い、30人を超える人達が集まりました。今後は「ゆっくりとこの空気を味わってもらえたら」とクラフトの展示やワークショップ、そしてカフェスペースの設置など、聖子さんの夢は広がります。

とうや水の駅前に7月にオープンした「Café Lake Toya」の内装をデザイン、施工するなど、地域での仕事も精力的にこなしている進介さん。今後は環境に優しい自然素材を使った小屋やストローベイルハウスを建てたりなど「自分達が活かせることで財田の地域に還元できたら」と考えています。「周りと協力しあいながら、自分たちで出来ることを着実に実行していきたい」。

(安嶋)

東奔西走

平成28年も最後の月となりました。洞爺湖町の1年を振り返ってみましたが、皆さんは、今年どういう1年でしたでしょうか。私は、いつにもまして早く過ぎた1年のように感じました。

年を重ねる度に、子供の頃は特別行事であつたお正月が、単なる日常の延長でしか感じられなくなってきたのは寂しくもあります。(H.O)

今月のワンショット



虻田エアリアル



第16回 洞爺湖町教育長杯小学生バレーボール大会で健闘した虻田エアリアルのメンバー

人口と世帯の動き10月31日現在(先月比)

男	4,246人	(+ 4)
女	4,943人	(△ 1)
計	9,229人	(+ 3)
世帯	5,007世帯	(± 0)